

俳句 川柳 を詠んでみませんか

短歌

「ロータリー俳壇・歌壇・柳壇」作品募集

特に

自然美、日々の暮らしてハッとする瞬間、残したい思い……。デジタル・AIが全盛の今、自分の言葉で、心に響いた情景を、日本古来の詩の形式——五七五(俳句・川柳)、五七五七七(短歌)のリズムに刻んでみませんか？
多くの作品、お待ちしております。

ロタリー俳壇




高濱 虚子 選

氣に染まぬときは居ねむり雛作り
雛作り倦めば香柱き玉露汲み
遠足にやり帯解の祝とす
運参の人中座の人やさくら餅
倒れたる家ある程の梅雨蒙雨
雪深をかすめて雲の往來かな
冷房の機關の音のかそけくも
初咲きの朝顔あとに旅立ち
團樂の食卓
バスガール節白う歌いつる修善寺物語ゆられつゝさく
桂川淺瀬にくだつ水白し夜の浴室のやみに見をり
池の面にとどかんとするしたり枝の梅白うさけり朝光の中に
梅の香のこもれる庭の木下かげ蔭の臺小さくそこに見ゆ
山腹に芝焼くらしも白き煙春の眞燈にたてりま直に

京都RC 中田 餘瓶
東京RC 古 澤 文 作
名古屋RC 古 澤 眞 子
名古屋RC 素 山 笛

1954年4月号から70年続く欄です！
初代選者は高濱虚子と佐佐木信綱

湯の山は春早く、櫻つぼめる三月より「ロータリーの友」の歌を選ぶこととなれり。
佐佐木信綱

内容	雑詠(題材自由。ロータリーのことでもなくてもOKです)
締切	随時(毎月20日必着)
応募資格	ロータリアン、その家族、ローターアクター、インターアクター、米山奨学生などロータリーのプログラム参加者・学友
注意事項	各欄とも1カ月に1人3句(首)まで
投稿方法	<p>俳壇(俳句) はがきで。作品横にクラブ名・氏名、連絡先(電話番号かメール)を明記 ※俳壇はフォームによる投稿は受け付けていません</p> <p>歌壇(短歌) はがき:作品横にクラブ名・氏名、連絡先(電話番号かメール)を明記 投稿フォーム:rotary-no-tomo.jp/form1.php?menu=短歌 </p> <p>柳壇(川柳) はがき:作品横にクラブ名・氏名、連絡先(電話番号かメール)を明記 投稿フォーム:rotary-no-tomo.jp/form1.php?menu=川柳 </p> <p>※投稿フォームは投稿規定(rotary-no-tomo.jp/kitei.php)からもアクセスできます </p>
選者	<p>俳壇(俳句) 長谷川權先生、夏井いつき先生 歌壇(短歌) 馬場あき子先生、佐佐木幸綱先生 柳壇(川柳) 三遊亭白鳥先生</p>
はがきの送り先	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル4階 (一社)ロータリーの友事務所 ●●係 ※●●に投稿先(「俳壇」「歌壇」「柳壇」)を入れてください

